製すのススメ

Vol. 199

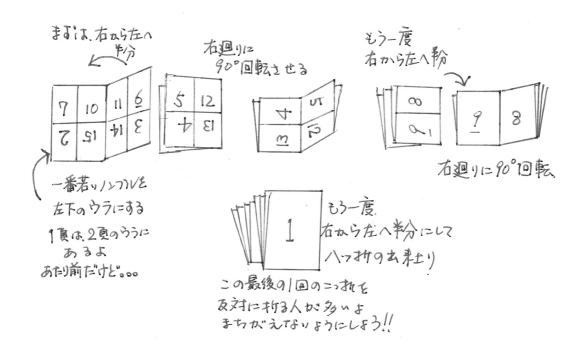
ふと気づけば この製本のススメが 199 号となりました!次回は 200 号の大台に乗ります。毎月発行する中で世情も景気も変わっていきますね。景気が悪いと栄える商売もあり、世の中みんなが不景気という訳ではないのが、また不思議です。

今回も「中綴じの面付を覚えよう! 3」のお話です

今回も折から加工する事を基本にお話します。さてその前に 折の基本を簡単に 説明しておきましょう。

ページ物の折の方法には決まりが有ります。枚葉印刷の場合には回し折と呼ばれ 直角に2回折ると8ページ(四つ折り)3回折ると16ページ(八つ折)です。

折り方は**自分の前に刷り本のノンブルの一番若いページを左下の裏**に置きます 右から左に二つ折りに、次に折った刷本を時計回りに 90 度回転させ また右から左 に二つ折り(これで 8 ページが出来上がり)さらにもう一度時計回りに 90 度回転させて 右から左に二つ折り これで 16 ページ(八つ折)が出来上がります。



この折り方を踏まえて 次回は中綴じ面付の 16 頁をお話させて頂きます。実際に机上で紙を折ってみると、イメージが掴めますね。ちなみに「背票(丁合順を示す印)は 1 ページと 16 ページの背部分になります。

弊社 HP は http://www.isekiseihon.com facebook は「井関製本の日々」

by (株) 井<mark>関</mark>製本